



Press Release

報道関係者各位

2021年11月4日
株式会社フリーウェイジャパン

**小零細企業の従業員・代表取締役 718 人を対象
「コロナ禍における公的助成金・補助金に関する利用実態調査」
助成金・補助金を受給した小零細企業は63.2%、その内84.1%が満足している結果に
今後「経営支援関連」に関する助成金・補助金を求める小零細企業が最多**

株式会社フリーウェイジャパン（本社：東京都中央区、代表取締役：井上達也、以下フリーウェイジャパン）は、中小企業/零細企業の従業員431人、ならびに代表取締役287人を対象とした、コロナ禍の公的助成金・補助金に関する利用実態調査を実施しました。以下が調査結果となります。

※本リリース内容の転載にあたりましては、出典として「**フリーウェイジャパン調べ**」とご記載いただけますようお願い申し上げます。

<調査結果サマリー>

TOPICS① 新型コロナウイルス感染症関連の助成金・補助金を受給した小零細企業は63.2%

◇コロナ禍で助成金・補助金を受給した小零細企業は63.2%。

コロナ禍の助成金・補助金の利用状況について聞いたところ、「利用した」と回答した企業が63.2%で最多となった。次点で「利用しない」と回答した企業が27.7%、「検討中」と「未定」の回答が同率で3.9%、「利用予定」の回答が1.3%という結果になった。

◇助成金・補助金を利用した小零細企業の84.1%が「満足」「やや満足」と回答。

助成金・補助金を利用した小零細企業に対して、その満足度について聞いたところ、「満足」が49.7%、「やや満足」が34.4%と、全体の84.1%が前向きな印象を受けていることが明らかに。その他の回答については、「やや不満」が11.0%、「不満」が4.9%という結果になった。

◇助成金・補助金の活用方法としては「経営・営業資金」が最多の59.7%。

受給した助成金・補助金の活用方法について聞いたところ、「経営・営業資金」と回答した企業が最多の59.7%という結果に。その他の回答については「資金調達」が22.3%、「設備投資」が18.8%、「賃料」が15.6%と続いた。

◇助成金・補助金を活用していない小零細企業の理由として「効果がないと考えたため」が最多の22.5%、次点で「制度の詳細、申請手順が分からない」が21.1%

助成金・補助金を利用しなかった小零細企業に対してその理由を聞いたところ、「効果がないと考えたため」の回答が最多の22.5%、次点で「制度の詳細、申請手順が分からない」と回答した企業が21.1%となった。その他の自由回答においては、「制度の対象外」や「コロナが影響しなかった」といった回答があげられた。

TOPICS② 小零細企業が利用した助成金・補助金の最多は「持続化給付金」で67.7%

◇小零細企業が利用した助成金・補助金の最多は「持続化給付金」、次点で「自治体の給付金・補助金・助成金・融資」という結果に。

利用した助成金・補助金の内容について聞いたところ、最多は「持続化給付金」の67.7%となった。その他は「自治体の給付金・補助金・助成金・融資」が31.8%、「雇用調整助成金」が22.7%、「月次支援金」が15.6%と続いた。また、最も利用の少なかった助成金・補助金は「産業雇用安定助成金」で0.6%であった。

◇「持続化給付金」を利用した小零細企業の業種については「サービス業」が最多の26.5%

「持続化給付金」を利用した小零細企業の業種については、「サービス業」が最多の26.5%であった。次点で「卸売業・小売業」が14.7%、「建設業」が12.5%、「製造業」が8.3%という結果になった。

◇助成金・補助金に関する情報の入手経路の最多は「インターネット」の68.2%

助成金・補助金に関する情報の入手経路について聞いたところ、「インターネット」が最多の68.2%、次点で24.8%の「TV」、19.8%の「顧問の会計士・税理士の紹介」という回答が続いた。

TOPICS③ 今後も支援金制度を期待する小零細企業の内、「経営支援関連」に関する支援金の希望が最多の84.9%

◇今後も支援金を期待する小零細企業が全体の35.7%

今後期待する支援金制度の有無について聞いたところ、「ある」と回答した企業が35.7%、「ない」と回答した企業が20.9%、「わからない」の回答が43.3%という結果に。

◇期待する支援金制度として、「経営支援関連」に関する助成金・補助金が84.9%で最多

今後も支援金制度を期待する小零細企業に対してその内容を聞いたところ、「経営支援関連」と回答した企業が84.9%で最多となった。次点で「IT導入・DX推進関連」と「雇用支援関連」が同率で32.0%、「休業支援関連」が25.3%、「サービス生産性向上関連」が24.0%という回答結果になった。

■ 調査概要

- 調査タイトル : コロナ禍における公的助成金・補助金に関する利用実態調査
調査方法 : インターネットリサーチ
調査期間 : 2021年 10月8日～10月14日
調査対象 : 中小企業/零細企業の従業員431人、代表取締役287人

【出典について】

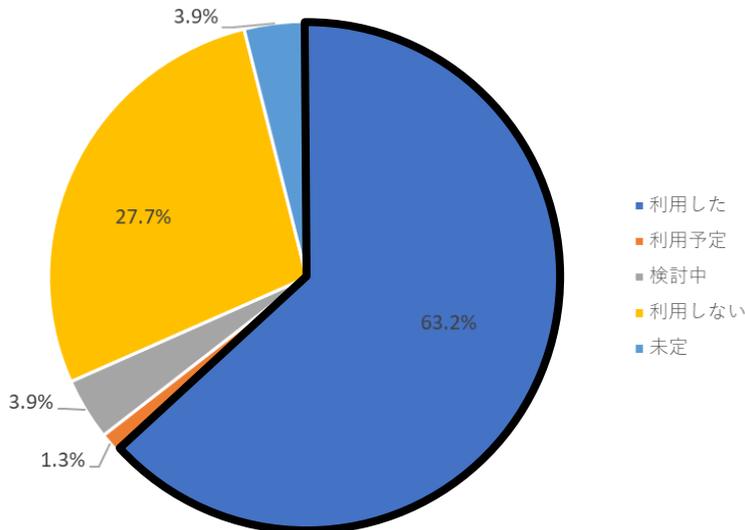
本調査内容を転載される場合は、出典が株式会社フリーウェイジャパンであることを明記くださいますよう、お願いいたします。

<調査結果詳細>

TOPICS① 新型コロナウイルス感染症関連の助成金・補助金を受給した小零細企業は63.2%

◇コロナ禍で助成金・補助金を受給した小零細企業は63.2%。

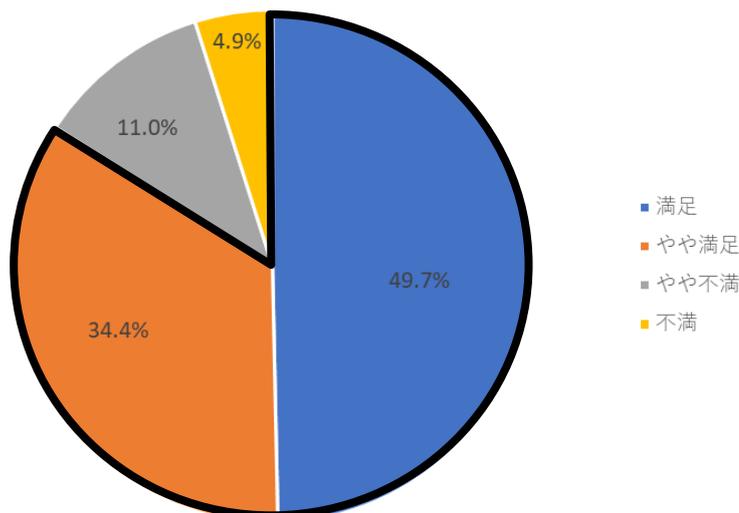
Q1. 新型コロナウイルス感染症関連の給付金・助成金または補助金を利用しましたか？ (SA)
(n=718)



コロナ禍の助成金・補助金の利用状況について聞いたところ、「利用した」と回答した企業が63.2%で最多となった。次点で「利用しない」と回答した企業が27.7%、「検討中」と「未定」の回答が同率で3.9%、「利用予定」の回答が1.3%という結果になった。

◇助成金・補助金を利用した小零細企業の84.1%が「満足」「やや満足」と回答。

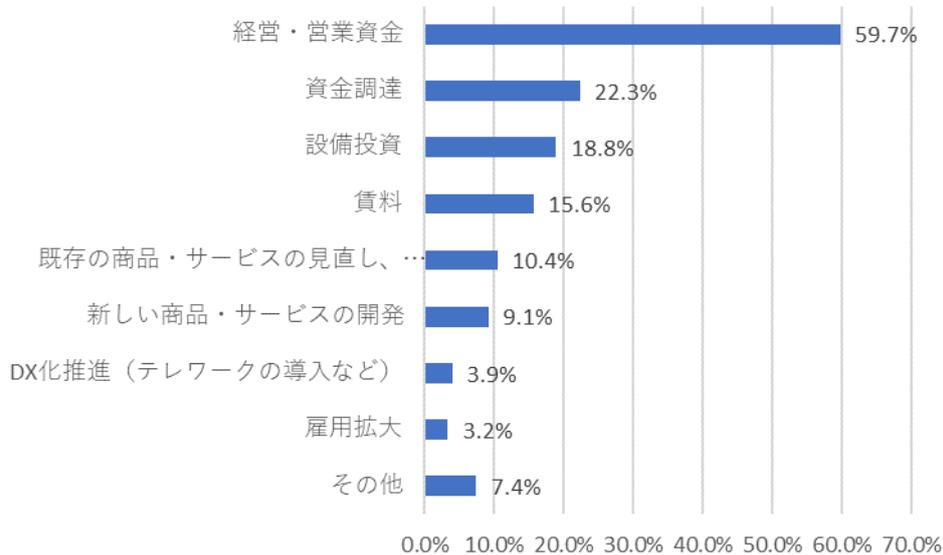
Q2. Q1について「利用した」と答えた方に伺います。その満足度をお答えください。(SA)
(n=453)



助成金・補助金を利用した小零細企業に対して、その満足度について聞いたところ、「満足」が49.7%、「やや満足」が34.4%と、全体の84.1%が前向きな印象を受けていることが明らかに。その他の回答については、「やや不満」が11.0%、「不満」が4.9%という結果になった。

◇助成金・補助金の活用方法としては「経営・営業資金」が最多の59.7%。

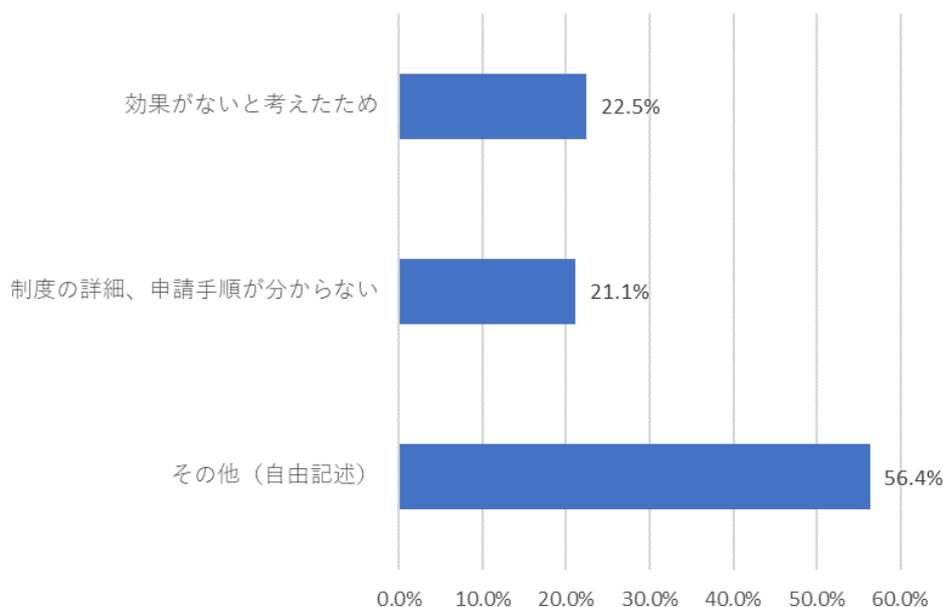
Q3. Q1について「利用した・利用予定」と答えた方に伺います。その使い道をお答えください。(MA)
(n=462)



受給した助成金・補助金の利用方法について聞いたところ、「経営・営業資金」と回答した企業が最多の59.7%という結果に。その他の回答については「資金調達」が22.3%、「設備投資」が18.8%、「賃料」が15.6%と続いた。

◇助成金・補助金を活用していない小零細企業の理由として「効果がないと考えたため」が最多の22.5%、次点で「制度の詳細、申請手順が分からない」が21.1%

Q4. Q1について「利用しない・未定」と答えた方に伺います。その理由をお答えください。(MA)
(n=227)



助成金・補助金を利用しなかった小零細企業に対してその理由を聞いたところ、「効果がないと考えたため」の回答が最多の22.5%、次点で「制度の詳細、申請手順が分からない」と回答した企業が21.1%となった。その他の自由回答においては、「制度の対象外」や「コロナが影響しなかった」といった回答があげられた。

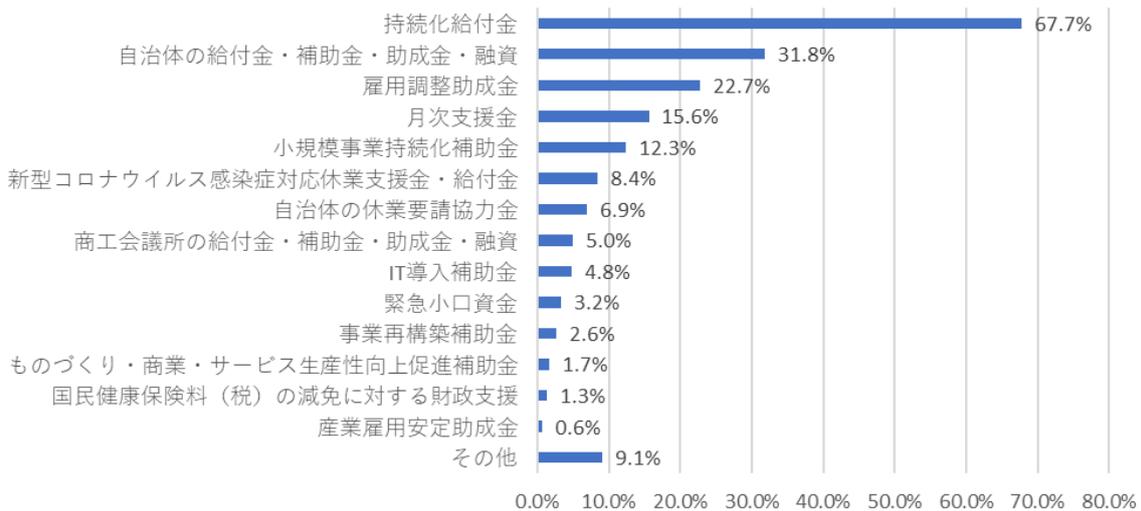
TOPICS② 小零細企業が利用した助成金・補助金の最多は「持続化給付金」で67.7%

◇小零細企業が利用した助成金・補助金の最多は「持続化給付金」、次点で「自治体の給付金・補助金・助成金・融資」という結果に。

Q5. Q1について「利用した・利用予定」と答えた方に伺います。

その給付金・助成金・補助金名をお答えください。(MA)

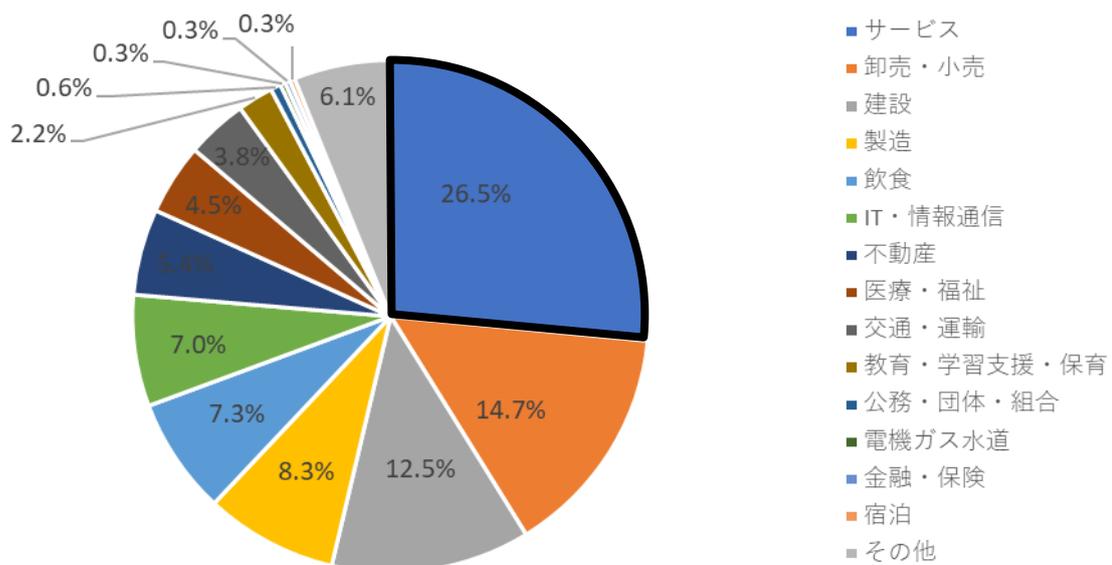
(n=462)



利用した助成金・補助金の内容について聞いたところ、最多は「持続化給付金」の67.7%となった。その他は「自治体の給付金・補助金・助成金・融資」が31.8%、「雇用調整助成金」が22.7%、「月次支援金」が15.6%と続いた。また、最も利用の少なかった助成金・補助金は「産業雇用安定助成金」で0.6%であった。

◇「持続化給付金」を利用した小零細企業の業種については「サービス業」が最多の26.5%

(n=313)

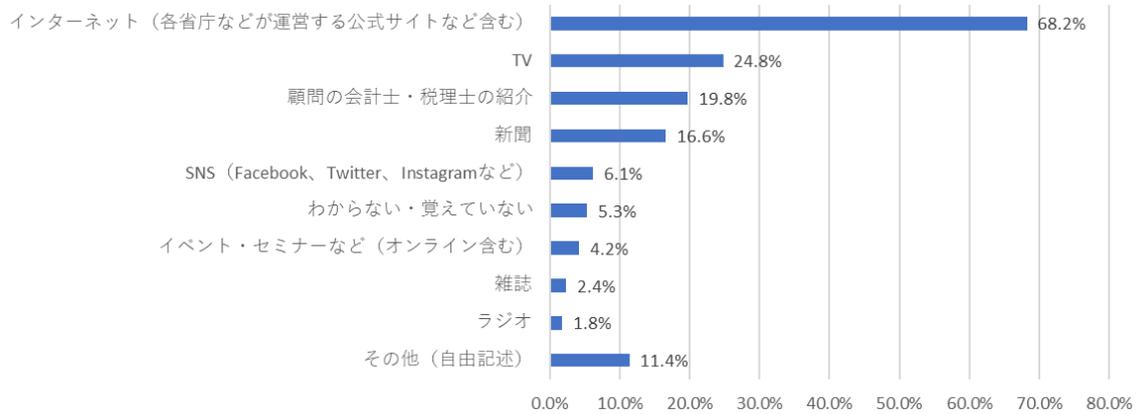


「持続化給付金」を利用した小零細企業の業種については、「サービス業」が最多の26.5%であった。次点で「卸売業・小売業」が14.7%、「建設業」が12.5%、「製造業」が8.3%という結果になった。

◇助成金・補助金に関する情報の入手経路の最多は「インターネット」の68.2%

Q6. 給付金・助成金・補助金に関する情報の入手経路をお答えください。(MA)

(n=718)



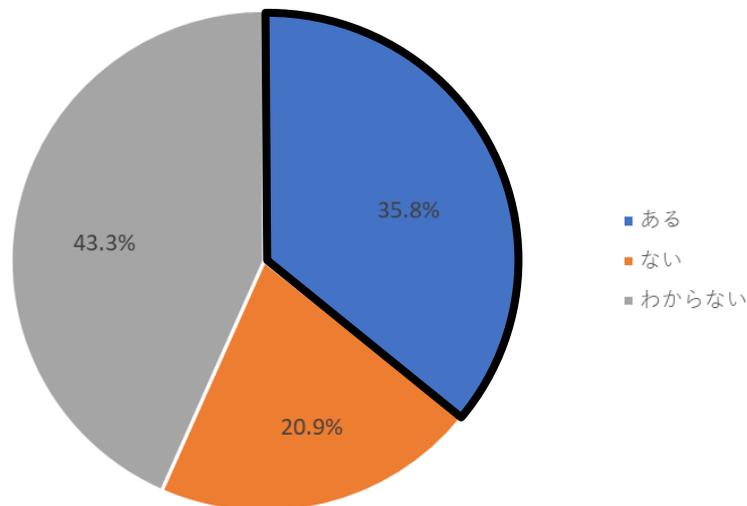
助成金・補助金に関する情報の入手経路について聞いたところ、「インターネット」が最多の68.2%、次点で24.8%の「TV」、19.8%の「顧問の会計士・税理士の紹介」という回答が続いた。

TOPICS③ 今後も支援金制度を期待する小零細企業の内、「経営支援関連」に関する支援金の希望が最多の84.9%

◇今後も支援金を期待する小零細企業が全体の35.7%

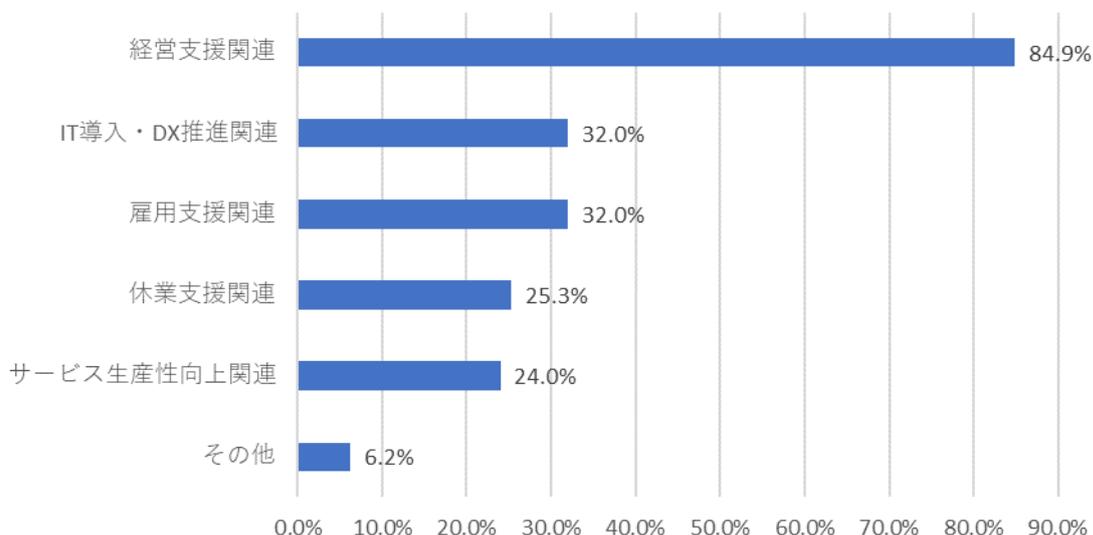
Q7. 今後期待する支援金制度はありますか。(SA)

(n=718)



今後期待する支援金制度の有無について聞いたところ、「ある」と回答した企業が35.7%、「ない」と回答した企業が20.9%、「わからない」の回答が43.3%という結果に。

◇期待する支援金制度として、「経営支援関連」に関する助成金・補助金が84.9%で最多
 Q8. Q7について「ある」と答えた方に伺います。その内容をお答えください。(MA)
 (n=225)



今後も支援金制度を期待する小零細企業に対してその内容を聞いたところ、「経営支援関連」と回答した企業が84.9%で最多となった。次点で「IT導入・DX推進関連」と「雇用支援関連」が同率で32.0%、「休業支援関連」が25.3%、「サービス生産性向上関連」が24.0%という回答結果になった。

【フリーウェイ給与計算】

フリーウェイ給与計算は永久に無料でご利用いただける給与計算ソフトです。

クラウド型教務システムのイメージ調査では2019年に、価格満足度・顧客満足度・サポート充実度で1位を獲得しています。

◇特徴

- ・インストールもバージョンアップ（アップデート）も全て無料
- ・無料で使える期間に制限なし
- ・2021年9月現在、累計ユーザー数は7.8万を突破

ずっと無料の給与計算ソフト

フリーウェイ給与計算

従業員5人までなら永久無料。6人以上なら何人でも月額1,980円です。

*** 価格満足度 No.1
 *** 顧客満足度 No.1
 *** サポート充実度 No.1

クラウド型業務システム

○調査方法: インターネット調査 ○調査期間: 2019年9月20日～24日 ○調査対象: クラウド型業務システム10サービスを対象にしたサイト比較イメージ調査
 ○調査対象: 全国の20代～50代の男女(経営者・経営担当対象)1119名 ○アンケートモニター提供元: セネラリサーチ

【株式会社フリーウェイジャパン】

フリーウェイジャパンは、会計・給与計算・勤怠管理などバックオフィス系業務をサポートするクラウド型サービス「フリーウェイシリーズ」の開発・提供を主な事業とする企業です。

中小企業の業務をサポートすることが、日本経済の活性化につながるという信念のもと、起業家・フリーランスなどの小規模事業者を対象に「永久無料」でサービスを利用できる仕組みを実現しています。

【会社概要】

会社名 株式会社フリーウェイジャパン
代表者 代表取締役 井上 達也
設立 1991年3月19日
資本金 3,205万円
企業URL <https://freeway-japan.com/>